

東京都高等学校選手権
アーティスティックスイミング競技大会

1. 主催 東京都高等学校体育連盟 (公財)東京都水泳協会
2. 主管 東京都高等学校体育連盟 水泳専門部
- 後援 (公財)東京都体育協会 東京都教育委員会
3. 問合せ先 (公財)東京都水泳協会 アーティスティックスイミング委員会
委員長 小川みゆき TEL 090-1613-3002
4. 期 日 5月29日(日) 12:00~(予定)
5. 会 場 東京辰巳国際水泳場 ダイビングプール

6. 競技方法

(1)フリールーティン競技

- ①種目 ソロ
- ②制限時間 2分30秒 15秒の増減を認める
- ③伴奏音楽 原則としてCDの最初に録音し、必要事項を明記の上当日持参する。
(バックアップ用の音源を持参すること)

(2)その他

(公財)日本水泳連盟規則及びアーティスティックスイミング競技規則に準じる。

7. 表彰 ソロ第3位までの者に、賞状及びメダルを授与し表彰をする

8. 申込規定

(1)申込資格

- ①学校教育法第1条に規定する高校生。ただし、第1学年を除き在学1年未満の者、同学年で2回出場は認めない。なお、第1学年においても中途編入者の出場は認めない。
- ②東京都高等学校体育連盟水泳専門部に加盟登録(2022年度)している学校の生徒であること。
- ③(公財)日本水泳連盟にアーティスティックスイミング競技者として登録(2022年度)している生徒であること。

(2)申込方法

別紙「東京都高等学校アーティスティックスイミング競技大会 参加申込方法について」を参照

(3)申込金

- ①1名につき 1,000円

※ 新型コロナウイルス感染拡大や悪天候などで大会が中止になった場合でも、大会参加費の返金はしない。

(4)申込書類郵送締切

5月18日(水) 必着

9. 開場と入場

(1)開場については追加要項にて発表する。

(2)入場について（詳細は、追加要項を参照）

- ① 本大会は感染症対策の観点から、応援整理券・顧問証で入場できない。コーチ証の発行もしない。
- ② 選手は選手票を使用する。(略称印(ゴム印)を必ず押す)
- ③ 顧問は顧問入場票を使用する。(略称印(ゴム印)を必ず押す) 入館できるのは1名のみ。
- ④ マネージャーを含む、選手・顧問以外の入場はできない。

*健康管理表と団体用健康確認票

- ・指定の健康管理表に大会出場日の14日前から、体温・体調を記入すること。
- ・健康管理表は記載漏れがないように正確に記入すること。
記載に不備がある場合は会場内への立ち入りができない場合がある。
- ・健康管理表の提出は、選手のみならず顧問も対象とする。
- ・団体用健康確認票を引率責任者が当日入場の際に提出する。

(3)選手票・顧問入場票の発行

大会会場への入館は選手票・顧問入場票所持者のみとする。顧問証は使用できない。

選手票・顧問入場票は下記要領で発行する。

- ① 選手票…選手各1枚(選手名記入・略称印を必須とし、他者への流用は認めない)
顧問入場票…各校1枚(略称印(ゴム印)を必須とし、顧問が使用。他者への流用は認めない)
- ② 選手票・顧問入場票の追加発行や再発行はしない。
- ③ 選手票・顧問入場票は、申込団体宛に郵送する。
選手票・顧問入場票の不正使用があった場合は、出場停止を含む指導をする。

10. その他

(1) 本競技会では、髪上げ、ハットの使用、メイクアップを禁止する。

(2) 選手は自分の種目が終わったら速やかに帰宅すること。

(学校ごとのミーティングなどは禁止とする。)

(3) 選手は演技中以外、不織布マスクを着用し、感染防止の徹底に努めること。

顧問も同様である。

またアルコールなどで手指消毒や座席の消毒もこまめに行うこと。

(必須ではありませんが)PCR検査あるいは抗原検査実施後に大会参加をお願いします。

(4) 出場チームの選手は、必ず引率責任者によって引率される。

引率責任者は、選手のすべての行動に対し責任を負うものとする。

(5) 引率責任者は、団体の場合は校長の認める当該校の職員とする。

(6) 追加要項、会場図、当日の座席およびタイムスケジュールなどを東京都高体連水泳専門部のホームページに掲載するので確認すること。

(7) 全競技 YouTube にて映像配信する。視聴方法は追加要項で公表する。

(8) 本要項の記載内容は変更されることがある。また、注意事項の変更なども考えられるので、高体連水泳専門部のホームページを随時確認すること。

(9) 監督者会議は行わない。